



# 本日 始業時から 10時まで ストライキでたたかいます

## 低賃金と物価高から生活を守る大幅賃上げを

**社員** 月額3万5000円以上 **派遣・契約** 時給280円以上 **+** **物価高騰にたいする生活援助一時金** 12万円

先進国のなかでも最低の賃金水準に苦しむ労働者の生活に、異常な物価高が追い打ちをかけています。通信産業本部が取り組んだ「働くみんなの要求アンケート」で「苦しい」と回答した社員は昨年比17%以上増加し70.1%、派遣・契約社員は79.4%です。物価高から生活を守り長年の低賃金を打破し大幅賃上げで生活向上を実現しましょう。



### 大幅賃上げ

■社員一律月額3万5000円以上、派遣・契約社員の時間賃金一律280円以上の引き上げ、すべての労働者に物価高騰にたいする生活支援の特別一時金12万円の支給、すべての非正規雇用労働者の時間賃金1500円以上の保障など切実な諸要求の実現をめざしています。

### ジョブ型人事制度実施反対

■賃金は評価でしか上がらなくなり、そのうえ多くの手当が廃止されます。雇用と生活を破壊し、構造的賃下げをもたらす制度の4月実施を止めさせましょう。

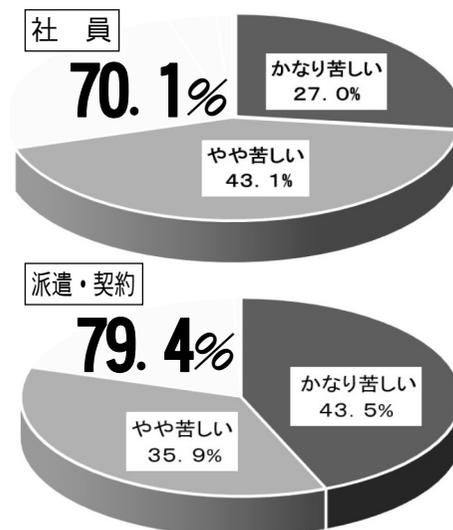
### 内部留保

■NTTの内部留保は9兆444億円。この4.61%を取り崩すだけでNTTグループで働くすべての労働者に通信産業本部の要求する賃金引き上げが可能です。

### 力合わせて

■「雇用と暮らし」を守り生活向上にむけストライキでたたかいます。力をあわせてともに実現させましょう。

### NTT労働者の大半が生活が「苦しい」



通信産業本部「23春闘働くみんなの要求アンケート」より

NTTの内部留保  
ためこみ利益のわずか

**9兆444億円**

4.61%

取り崩すだけで

ベースアップ  
資格賃金増額  
が可能

(2023年国民春闘白書より作成)  
NTT連結決算2022年3月期

JMITU通信産業本部

〒156-0043東京都世田谷区松原3-41-15NTT松沢別館2F  
連絡先03-5355-7931 FAX03-5355-7930 2023年3月号外

労働相談ホットライン

Eメール koetcwu@gmail.com  
tel (03) 5355-7932

# 数%アップでは生活の維持すらできない 生活向上を実感できる大幅賃上げを

## ■ 23年度の家計負担は 年間13万6000円増

40年ぶりといわれる物価高が家計負担を増大させています。昨年は2万822品目が値上げし、今年は4月までに7000品目が予定されています。この2年間の物価高騰で23年度の家計負担は年間13万6000円も増えると試算されています（みずほリサーチ&テクノロジーズ）。

物価高騰を上回る賃上げがないと生活の維持すらできません。大幅賃上げは私たちの切実な要求です。

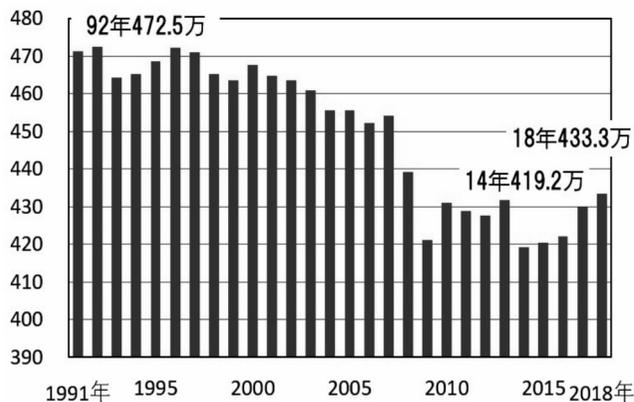
## ■ 30年前より手取り金額は 減り続けている

先進国では日本だけが賃金が上がらない異常な国となっています。

平均年収は1992年から2018年までに39.2万円も減ったうえに、消費税や国民年金保険料、厚生年金などの負担は増えています。

今のままでは貯金もできず、確実にくらしは苦しくなるばかりです。現在の生活を考えれば大幅なベースアップは不可欠です。

平均年収（実質）の推移



厚生労働省 平均給与(実質)の推移(1年間を勤務した給与所得者)より

とにかく給料が安すぎる。入社時にくらべ手取り7~8万円減っている。無期社員はボーナスも寸志、退職金もなし。待遇がひどすぎる。働き方改革になっていない。

残業しないと生活できないレベルの給与形態を早急に見直すべき。

生活できるだけの賃金を！

長く勤めても時給が変わらないのは納得できません。新入社員は15%アップとか。契約社員、派遣社員には反映されないのでしょうか？。NTTは事務系職務で破格に低時給と言われています。大企業なのに。

会社が大卒を採用するなら、子供を大学へ入学させられるくらいの賃金を社員に支払ってほしい。

社員が減り業務が増えても賃上げにならない。春闘も毎年2000円程度。私の給与だと妥結してるのは論外。



いろいろなものが10%以上すでに上がっていて最低ラインを15%増に。今まで何度も「将来に何かあった時のために譲歩してください」と企業側のコメントがありました。今こそ賃金の底上げを。

給与を年間で50万か100万円上げるべき。総合会社と広域会社と同等にしてほしい。

## ■ 企業には労働者の生活と雇用を守る責任がある

労働者の苦しみをよそに大企業（資本金10億円以上）の内部留保は、昨年より17兆円も増え505兆円となり、初めて500兆円を超えました。

いまこそ物価高騰から生活を守るとともに、長年の低賃金を打破し生活向上を実感できる大幅賃上げを実現しましょう。

